

先輩職員の声（2020年・2021年採用者）

※所属はインタビュー時点のものです。



2020年入庁 技術（化学）採用



2020年入庁 技術（都市建設）採用



2020年入庁 技術（建築）採用



2021年入庁 行政事務 採用

Interview 01

工務部 水質試験所

K・N

2020年 大学卒程度技術（化学）採用



Q1. 大阪市（もしくは水道局）への志望動機を教えてください。

前職の化粧品の中身を開発する仕事では、お客さまの役に立っているという実感を得る機会がありませんでした。

水道は生活に必須のものであり、自身の仕事が他の誰かに役に立てると考え水道局を志望しました。また、化学職採用のある自治体が限られている中、大阪市では募集がありましたので志望するに至りました。

Q2. 現在、担当している業務を教えてください。

調査業務として浄水場原水や水源河川水のスクリーニング分析を行い、基本的には1つ大きな調査テーマをもちながら、いくつか業務をこなしていきます。

現在は、浄水場原水や淀川の上流、また瀬田川や宇治川などさらに上流の河川の水を分析し、どんな物質が含まれているか、またそれらが浄水処理過程できちんと処理され、水道水の安全性に影響していないか調査しています。1年目は浄水処理過程の水に関する水質試験を行っており、そこで毎日、処理水に触れていたことや、実際に現場に出て水源に関する水質試験を行った経験は今の業務に役立っていると感じます。

調査業務といっても実験だけでなく、データの取りまとめや発表準備なども行っています。また、水質管理計画に定められた農薬試験やクリプトスポリジウムの試験及び分析機器や試薬の購入に関する契約関係の事務手続きなど、様々な業務があります。



Q3. どんなところに仕事のやりがいや喜びを感じますか？

分析装置を使いこなし、興味深いデータを発見したときや、研究成果が論文や学会発表になった時にはやりがいを感じます。スクリーニング分析は多くの物質を対象に測定を行うため大変ですが、他の職員と相談しながら試行を重ね、興味深いデータが得られたときや立てた仮説の検証が予想通りにうまくいったときは、とても達成感があります。

Q4. これからチャレンジしてみたいことはありますか？

さらに水道水の安全性に関する調査業務に力を入れていきたいと考えています。現在担当しているスクリーニング分析でもまだまだわからないことがたくさんあるので、一つずつ解明していきたいと考えています。また、貴重な情報がわかれば、積極的に研究発表を行い、他の事業者の方や関係機関と情報を共有して、さらに理解を深め、検討のレベルを上げていきたいと考えています。

Q5. 職場の雰囲気はいかがですか？

論文提出や学会発表の前は対応に追われて特に忙しいですが、基本的には自身の計画に沿って業務を進めることができていると感じています。職員ごとにテーマが違い、様々な分野の水道水質に関する調査業務に取り組んでいますが、上司や先輩、後輩とも気軽に相談ができ、和やかな雰囲気です。

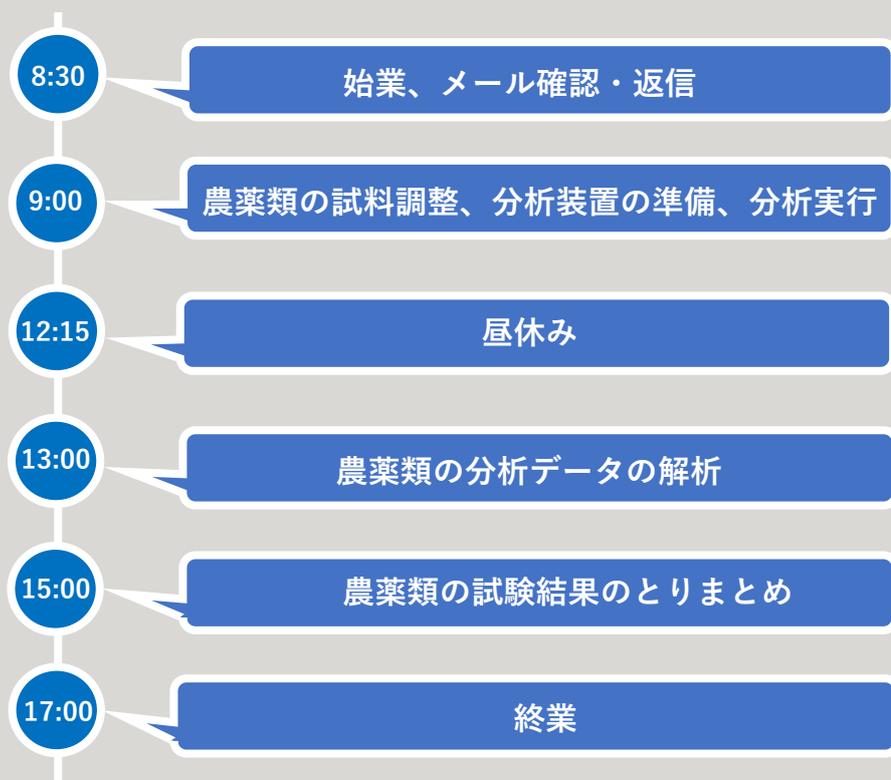
Q6. これからの目標や抱負を教えてください。

これからも安全でおいしい水を供給するために日々学んでいきたいと思えます。調査業務は、毎日の水質試験に加え、さらに水道水の安全性を確認するため、精密分析機器を用いる等、高度な技術を必要とする業務ですが、未来の水道水のために頑張っていきます。

有機フッ素化合物に関する大阪市における過去の調査業務が現在活かされているように、問題になってから調査するのではなく、今調査していることが10年後、20年後に役に立つことを目標にしていきたいです。



ある日のスケジュール



休日の過ごし方

休みの日は、1週間分の弁当のおかずを用意したり、新しいレシピを覚えたりしています！



Interview 02

工務部 計画課

K・I

2020年 大学卒程度技術（都市建設）採用



Q1. 大阪市（もしくは水道局）への志望動機を教えてください。

もともと大阪市は地元では無いのですが、大阪市は万博開催が控えていたり、リニア新幹線の延伸なども決まっておき、長い目で見ても、もっと盛り上がっていく魅力のある都市だと思いました。たくさんの都市開発があり、私もそのような大きな仕事に携わってみたいと考え、大阪市を志望することに至りました。また、ワークライフバランス面も重視しました。

Q2. 現在、担当している業務を教えてください。

大きく分けると2つの業務があり、1つ目は、工業用水道の国庫補助事業を含む整備事業の予算要求や執行管理、元・城東浄水場の用地活用に向けた撤去工事の進捗管理です。

2つ目は、万博などを見据えた夢洲まちづくり関連の水道施設の整備に係る局内・局外調整業務をしています。

夢洲のインフラ整備は、万博開催時期に間に合うよう短期間で実施する必要があり、関係者とさまざまな調整を行いながら、新たなインフラ施設を現在、構築している真っ只中です。局内調整業務では、各課への担当を割り振ったり、予算管理や工程に関する調整などを行っています。各担当課の意見を集約し、常に全体を把握しなければならないので、その点では苦労することが多いです。局外調整業務では、水道管布設や施設整備に係る工事の計画案や工程の調整などを、夢洲内で他のインフラ整備を行う建設局や大阪港湾局などの他局と行います。



Q3. どんどころに仕事のやりがいや喜びを感じますか？

さまざまな関係者と連絡や調整をする業務が多く、大きな話が上手くまとまったりしたときに、すごく達成感があります。特に担当業務である夢洲の水道施設の整備では、今後たくさんの方が訪れる夢洲エリアの重要な水道インフラの整備に携わっていると考えると、とてもやりがいがある仕事だなと思います。まだ整備前の段階で形が無いものを作っていくことは大変ですが、大変な思いをして調整した分、将来整備が完了した時の達成感は大きいのと想像できます。その点はこの仕事の魅力でもあると思います。

また、1年目は何もわからない状態で上司などに説明をしていましたが、2年目からはきちんと意見を言うために、自分が説明しやすい資料を作成することを心掛けました。特に、現場監督や設計業務なども行ったこともなかったため、知識が不足していました。自分で関係課の人や同期に聞くなどもして、知識を同時につけながら、説明するための材料を集めました。そうして、上司に納得してもらえる説明をできるようになったときは、すごく自分の成長を感じました。

Q4. これからチャレンジしてみたいことはありますか？

水道施設や水道管の設計業務です。計画課の立場として学んだ、予算管理や工程管理の知識を違った視点で活かしていきたいです。その他には、資格の助成制度を活用して、技術士の資格を取得したいです。

Q5. 職場の雰囲気はいかがですか？

和気あいあいとして、仕事の些細なことでもなんでも聞ける環境です。分からないことは分かるまで付き合ってくれてくれる方も多く、非常に助かっています。

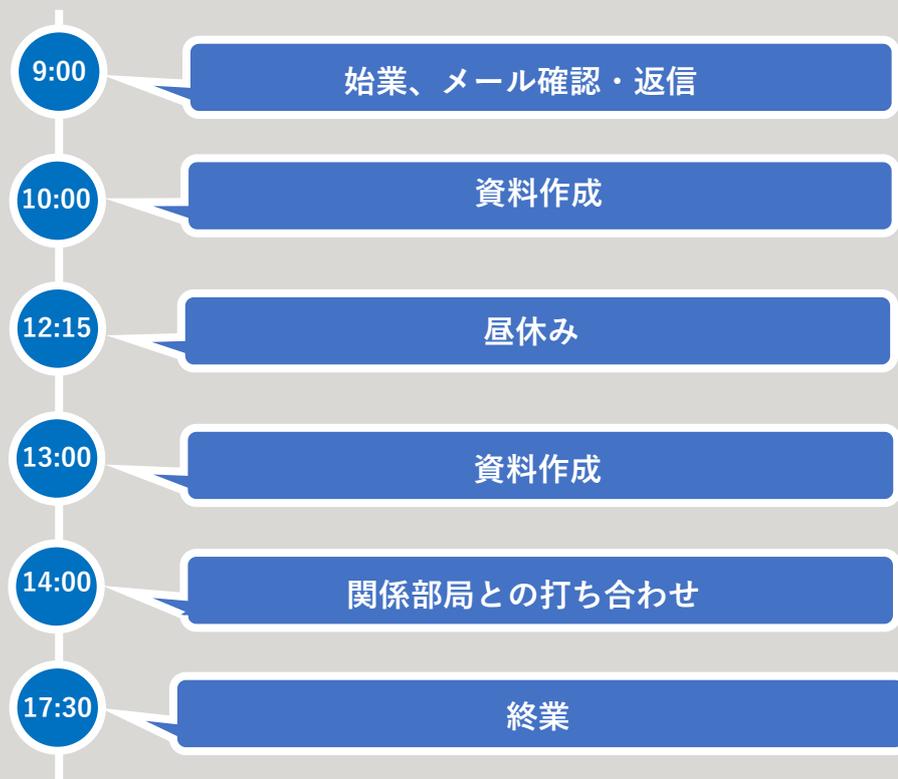
Q6. これからの目標や抱負を教えてください。

1・2年目にお世話になった先輩に追いつくことが目標です。社会人になって初めてできた目標とする人がその先輩で、自分の師匠のような方です。先輩に、教えていただいたことを自分の中に定着できるように、さらに自己研鑽していきたいです。

また、3年目になって初めて後輩ができたので、先輩が自分に教えてくれたように教えていきたいです。



ある日のスケジュール



休日の過ごし方

料理教室に行ったり、岩盤浴に行って汗を流したりして日々の疲れを取っています。同僚とスポーツ観戦やキャンプに行ったりもしました！



Interview 03



Q1. 大阪市（もしくは水道局）への志望動機を教えてください。

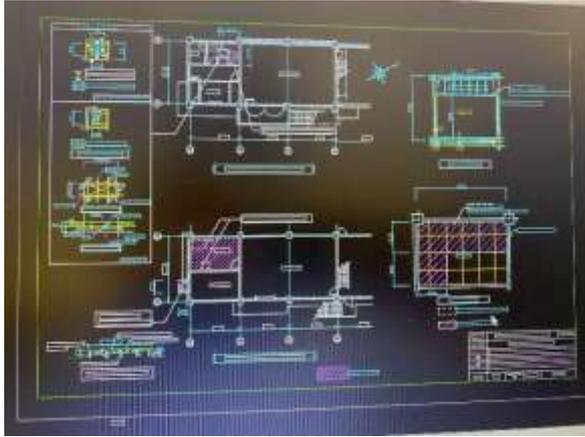
前職は集合住宅を設計する会社に勤めており、集合住宅の設計に携わる中で大阪市の集合住宅の施策について知り、興味を持ちました。大阪市子育て安心マンション認定制度等、これまで知らなかった制度がたくさんあり、設計する中で集合住宅の制度やまちづくりの計画等に関わりたと思ったのが大阪市を志望したきっかけです。特に大阪市は集合住宅等の住居の再開発に力を入れていたので、大阪市役所を志望するに至りました。

Q2. 現在、担当している業務を教えてください。

水道局が保有する施設の改修等の設計・工事発注・工事監理を担当しています。設計と工事で分業することが多い中、設計から工事発注を行い、工事監理まで経験することができ、工事の一連の流れを学ぶことができます。

設計では、設計事務所と共に改修内容を検討したり、図面等の確認をしたりしています。工事の内容を決める重要な業務であり、分かりやすく伝える工夫も必要となります。前職の新築の設計と改修の設計では、考え方が全く異なり、図面での伝え方も異なるため、過去の図面等を見ながら勉強中です。設計業務委託の発注者として指示する立場となり、前職とは異なった視点から考えることができ、新しい発見も多くあります。

工事監理では、発注された工事の内容を各工程で確認し、進めていきます。実際の工事を監理することは初めてだったので、監理指針等を基に手探りで進めていきました。工事では浄水場との調整等もあり、周りの方に助けてもらいながら、少しずつ学んでいるところです。



Q3. どんなところに仕事のやりがいや喜びを感じますか？

採用1年目に設計、2年目で工事発注と工事監理を担当した住之江配水場の便所工事が完成した時は、長い間携わっていたこともあり、達成感がありました。小規模ではありますが、新築の便所工事であったため、計画通知を申請する（※）経験ができ、1年目からこのような経験をできたことはステップアップにも繋がりました。

工事では、設計の時には気付かなかったことや検討すべきであったこと等、不足していた部分もありましたが、周りに助けをもらいながら完成させることができました。工事を通じて得た経験を設計に活かすことができるのは、設計から工事までを担当する水道局の建築の魅力だと思います。

※計画通知の申請：新築を建てる際に建築主事の許可を得るための申請

Q4. これからチャレンジしてみたいことはありますか？

これまで経験したことがない工事にチャレンジしてみたいと思います。既に進めている業務ではありますが、水質試験所の建て替え工事の担当になりました。水道局ではここまで大規模な新築工事は中々経験できることではないため、色々なことを学べるよう励みたいと思います。

Q5. 職場の雰囲気はいかがですか？

周りの方に気さくに話しかけていただける環境で、質問等もしやすい職場です。やりたいこと等を伝えると積極的に手助けしていただけます。業務でも基本的に色々な選択肢の中からどれを選ぶのかを様々な角度から検討する機会が与えられ、自分の意見を言いやすい環境です。

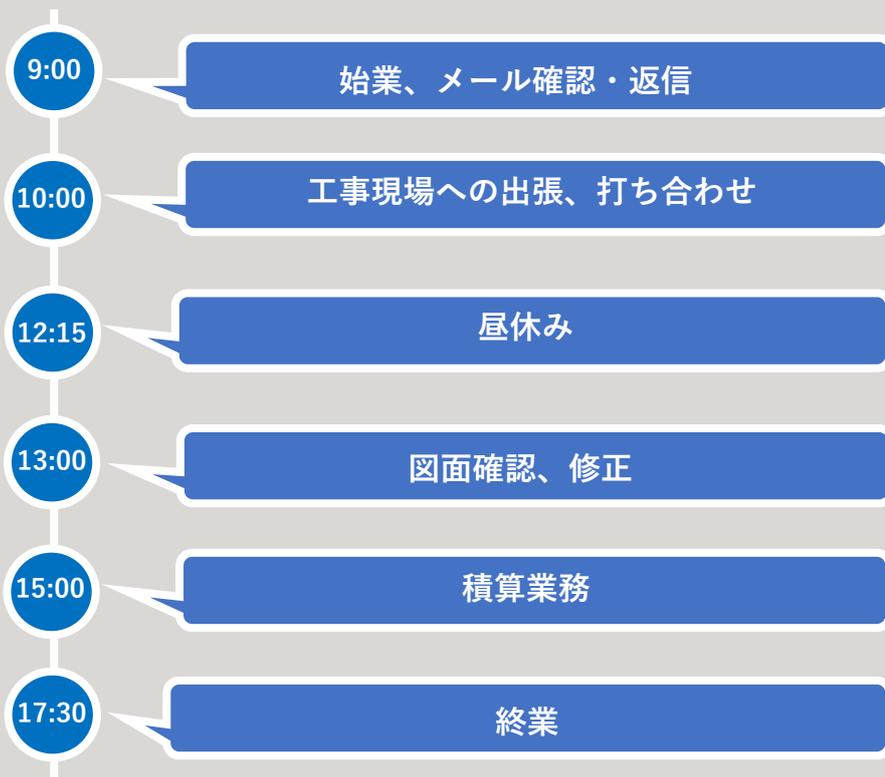
Q6. これからの目標や抱負を教えてください。

これからは様々な業務を通じて、より専門的な知識を学んでいきたいと思っています。また、自ら提案できるように、経験を積んでいきたいと思っています。工事によって工種は限られるので、今までに経験したことのない工種に取り組んでいきたいと思っています。

また、1級建築士の資格を習得することも目標です。試験の内容は業務と関わる部分も多く、業務で学んだことをより深く勉強できたり、試験勉強で学んだことを業務に活かしたりしていきたいと思っています。



ある日のスケジュール



休日の過ごし方

家でゆっくりしていることもあります。買い物に行くことが多いです。母や妹と行ったり、一人で気ままに行ったりしています！



Interview 04



Q1. 大阪市（もしくは水道局）への志望動機を教えてください。

出身が大阪市のため、生まれ育った場所をより快適な街にしていきたいという考えのもとに、大阪市を志望しました。

Q2. 現在、担当している業務を教えてください。

現在は経理課に所属しており、予算・決算にかかわる業務に携わっています。中でも、主に「収入」にかかわる業務を担当しており、それに付随して未収金対策の水道局内とりまとめ業務も担っています。未収金対策のとりまとめ担当になってからは、今までに触れたことがない用語も多く、最初は理解するのに苦労しましたが、手引き等を読み込んで業務の根拠等を理解するように努めました。

また、予算編成・決算時期になると、上記業務に加え予算・決算資料の作成及び水道局ホームページへの掲載等も並行して行います。

1年目では、主に配水費の担当をしておりました。前職である設計士とは全く異なる業務であったため、知識をつけるために簿記、損益計算書や貸借対照表など財務諸表の勉強をしました。その知識は日々の業務にも役立っていると感じます。



Q3. どんなところに仕事のやりがいや喜びを感じますか？

何かしらの事業を行うとなれば「収入もしくは支出」が必ず発生します。私が所属している経理課では、そうした事業を行う場合、その事業の必要性等をしっかり聞き取りを行います。聞き取りを通じて、その事業の重要性やそれが今後どういったことにつながっていくのかを学ぶことができるので、私自身勉強にもなります。水道局としてどのような事業を行っているのかを知る機会にもなるので、より深く水道局の業務内容を理解することにもつながります。そういった部分に面白さ（喜び）を感じ、日々業務に従事しています。

また、自分自身が様々なことに興味をもつ性格なため、いろいろな人と関われることは、もちろん勉強にもなりますし、楽しいです。

Q4. これからチャレンジしてみたいことはありますか？

水道局では、資格試験の受験費用を補助する制度が充実しているため、それを用いて仕事に関わる資格を勉強し、取得していきたいと考えています。当面の目標として、簿記等の資格を取りたいと考えています。

Q5. 職場の雰囲気はいかがですか？

仕事を進めるうえで相談したいことがあった際には、気軽に先輩職員や上司に尋ねることができます。仕事が一人的に集中している際には分担して作業を進める等、お互いに助け合う職場でもあり、職場環境として非常に快適だと感じています。

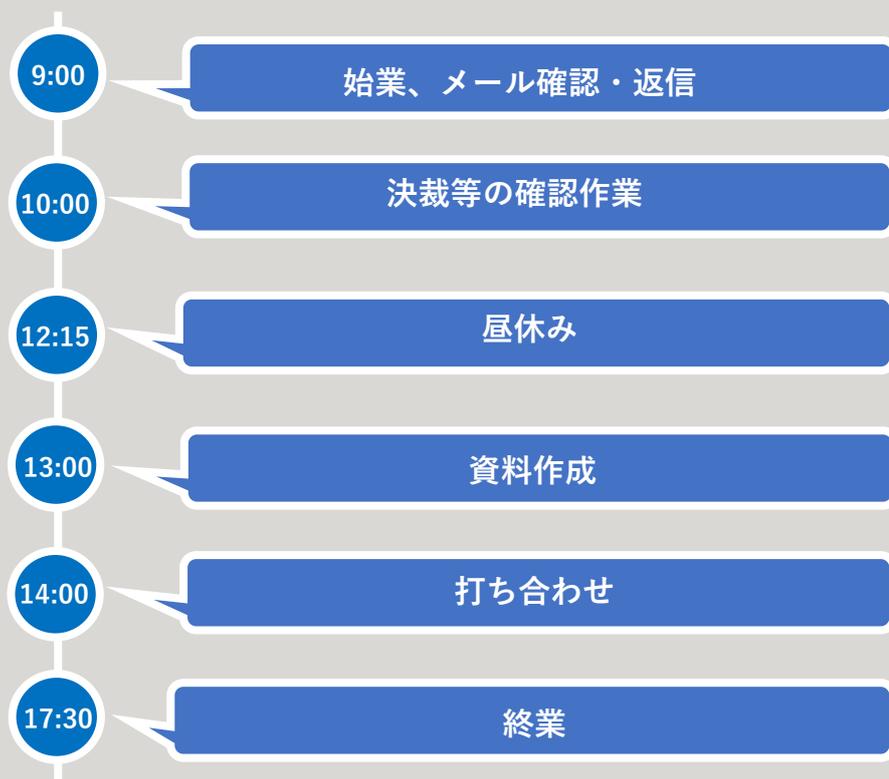
また、有給休暇がとりやすい環境であったり、時差勤務やリモートワークを推奨していたりなど様々な制度が充実している部分も魅力だと感じます。

Q6. これからの目標や抱負を教えてください。

日々行う業務が初めての経験する内容の連続で戸惑う部分も数多くありますが、一つの仕事を丁寧にこなし、前例踏襲ではなく、自分なりに中身までしっかり理解することを目標に過ごしています。その上で、今後水道局に配属される方に対して、担当している業務の意味やその必要性をお伝えすることができる職員になれるよう、仕事を頑張っていきたいです。



ある日のスケジュール



休日の過ごし方

自宅で映画を見たり、友人と外食に行ったり等、好きなことをして過ごしています！

